

表参道日記 169

ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス(SNS)詐欺に、ご注意ください！

文 伊藤公一 text by Kouichi Ito

最近の若者と話をするとテレビを持たずに暮らしている旨の話を聞く。

どうやって社会情勢や娯楽をキャッチアップしているのかと問うと、新聞やラジオ、週刊誌は勿論のこと、スマートフォン1台で全ての情報を仕入れると応じた。

実際に新入生や新社会人の引越が多い春において、価格が下落しているテレビはおろか、パーソナルコンピュータ(PC)の売り上げも落ちているようだ。

確かにスマホを1台持つてさえいれば、リアルタイムで世界情勢からスポーツ中継を知り、映画も観られるわけだが、何とも味気ない気もする。

小生は完全なテレビ世代である。我が家にテレビが届いた日も、カラーテレビに代わった日も、リモコンが登場し、平面型が主流になった時期も鮮明に記憶している。

そこで出張等で各地のホテルに宿泊する際、いかなる客室であってもチェックインを済ませ、部屋に入るや否やカーテンを開き、電気を点ける(照明器具を照らすことだが、この用語だけは今も変わらない)、荷物を解いて洗面道具を出すなどのルーティンワークの中、必ずテレビのスイッチを入れる。勿論、地上波である。

以前、山間部の隠れ家風温泉宿に泊

まった際、テレビが置いて無いことに瞬時に気付き、フロントに問い合わせた。「非日常的な時間を過ごして頂くために、あえてテレビを設置しておりません。どうしても必要であればご準備します」との返答を得、何を気取っているのかと思いつつ、無論、注文したが、到着するまでの十数分間が寂しかった。

最近のニュースである。フェイスブックなどのSNSで、著名人の画像を勝手に使って投資に誘う「なりすまし詐欺」が社会問題になっている。

それは最先端の生成AI技術も駆使し、フェイク画像やフェイク音声を作り、池上彰氏、萩原博子氏、堀江貴文氏、前澤友作氏、森永卓郎氏らが広告塔となり、無料で儲かる銘柄を教示するといった単純かつ巧妙な犯罪手法である。

競馬場や競艇場の、ノミ屋にもお金を支払うわけだ。そこで普通に考えれば、見も知らぬ他人に対して、前述の著名人(信用出来ない人間も含まれる)が投資指南をすること等、絶対に取り得ないと判断するはずだ。そして多額の被害を受けたのは、振り込み詐欺被害者同様に、多くが一人暮らしの高齢者である。

これらのお年寄りには地上波テレビだけを楽しみに生きている方々ではなく、スマホの達人なのであろうか。

昨年末に昭和の演歌スターである八代亜紀さんが亡くなった。今年に開かれた、お別れの会で生前の八代さんの声を生成AIが加工し、参列者への感謝の意が表された。

今年3月には人気アニメである、ちびまる子ちゃんの声を34年間務めた声優TARAKOさんが亡くなった。役柄は新しい声優が引き継いだ、八代さんのセリフ再現術を工夫すれば、今後、まる子ちゃんの声は故人が永遠に担当出来るのであろう。

Profile

1958年生まれ。伊藤病院3代目院長。北里大学医学部卒業、東京女子医科大学大学院修了。医師になって以来、国内外にて一貫してバセドウ病、橋本病、甲状腺癌など甲状腺疾患に対する診療と研究にひたすら従事。東京女子医大、筑波大学院非常勤講師。日本医科大学、了徳寺大学客員教授。日本内分泌外科学会、日本甲状腺外科学会理事。厚生労働省診断群分類調査研究班班長。伊藤病院 <http://www.ito-hospital.jp/> 名古屋甲状腺診療所(名古屋分院) <http://www.kojin-kai.jp/nagoya/> ざっぽろ甲状腺診療所(札幌分院) <http://www.kojin-kai.jp/sapporo/>

